

2022年度 思春期・成人期の 自閉スペクトラム症 認知行動療法研修会



Aware and Care for
my Autistic Traits

開催言語

日本語
英語 | 通訳付き

開催形式

オンラインZOOM
アーカイブ配信

2022.9.30
自閉症者における
社会的カモフラージュ

Laura Hull
18:00-20:30
一般 ¥7,000
学生 ¥5,000

2022.7.1
自閉症者における
メンタルヘルスサービスの改善
ー摂食障害の視点からー

William Mandy
18:00-20:30
一般 ¥7,000
学生 ¥5,000

2022.9.16
自閉症者に対する
スティグマの理解

Eilidh Cage
18:00-20:30
一般 ¥7,000
学生 ¥5,000

2022.7.10
認知行動療法入門
ー自閉症者への適用ー
清水・松澤・大島

10:00-16:10
一般 ¥6,000
学生 ¥4,000

2022.8.20 & 8.21
ASDに気づいてケアする
CBT実践者向け講習会

大島・桑原
10:00-16:00
一般 ¥15,000
学生 ¥12,000

開催機関 「臨床心理士研修ポイント申請予定」

主催  千葉大学
子どものこころの発達教育研究センター

後援 Japanese Association of Behavioral and Cognitive Therapies
一般社団法人 日本認知・行動療法学会

講師
清水栄司 千葉大学
松澤大輔 千葉大学
大島郁葉 千葉大学
桑原斉 埼玉医科大学

Will Mandy University College London
Laura Hull University College London
Eilidh Cage University of Stirling

申込フォーム



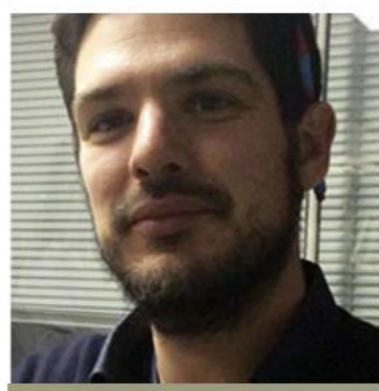
締切
~~22/5/31~~
22/6/20



ASDとジェンダー 摂食障害の視点 社会的カモフラージュ

思春期・おとなの自閉スペクトラム症
—認知行動療法研修会—

講師紹介



William Mandy

臨床心理学 教授
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン (UCL)
臨床・教育・健康心理学研究部門

研究テーマ

- ・自閉症スペクトラム障害 (ASD) の概念化
- ・ASDの各行動側面には異なる基礎的な障害の可能性
- ・実行機能の各側面と、ASDの同一性へのこだわりとの関係
- ・女性の自閉症の表現型と男性のそれとの違い
- ・閾値以下の社会的コミュニケーション障害の結果
- ・非臨床集団における社会的認知の発達
- ・摂食障害者を含む非自閉症集団における自閉症特性

2021.7.2
ASDの性差とジェンダー
—摂食障害の視点から—
William Mandy
18:00-20:30
一般¥7,000
学生¥5,000



Laura Hull

臨床心理学・発達心理学 ポスドク研究者
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン (UCL)
臨床・教育・健康心理学研究部門

研究テーマ

- ・自閉症の男女差と社会的カモフラージュ行動
- ・高機能のASD者の社会的カモフラージュ行動尺度
(Camouflaging Autistic Traits Questionnaire ; CAT-Q) の作成
- ・自閉症の少年少女と定型発達者の共感性に関するプロジェクト
- ・社会的カモフラージュ行動とは、高機能ASD者が日常の社会的状況でASDとしての自分らしいふるまいを隠蔽し、定型発達者のようにふるまう行動を指しており、不安やうつに負の影響

2021.9.24
成人期ASD者の
社会的カモフラージュ行動
Laura Hull
18:00-20:30
一般¥7,000
学生¥5,000

開催機関

主催



千葉大学

子どものこころの発達教育研究センター

後援

Japanese Association of Behavioral and Cognitive Therapies

一般社団法人 日本認知・行動療法学会